

受講生募集

大分を彩るスポット再発見 ～うわさのタイムトリップ～

平成30年度地方創生大学等連携プロジェクト支援事業B(大分県委託事業)

「大分を彩る」宝を「お宝ジオスポット」と題して 日本の原風景の魅力を
SNS等を使って大分から世界へ発信します

実施機関:

別府溝部学園短期大学 温泉コンシェルジュコース

連携自治体:

豊後大野市商工観光課 おおいた豊後大野ジオパーク推進協議会

共同参画企業等:

J:COMホルトホール大分、一般社団法人大分学研究会



本講座では、国内3か所しかない“ジオパーク”そして“ユネスコエコパーク”共通の認定地域で、おおいた豊後大野ジオパークの特徴と大分の国宝級の磨崖仏や石橋など歴史と石造文化の魅力を講座と現地研修で学び、発信します。

受講料無料です!!!

(一部自己負担有り)

対象者:観光産業、まちのガイド、行政等の仕事に従事する方、地域資源等に関心のある方など

[講座]

9月28日(金)

18:00～20:00

会場: J:COMホルトホール大分
2階サテライトおおいたキャンパス講義室

[現地研修]

10月8日(祝:月)

8:30～17:30

研修場所: 豊後大野市
原尻の滝、菅尾磨崖仏
出会橋・轟橋、沈墮の滝など





講師プロフィール

1953年 岐阜県大垣市生まれ 1978年
早稲田大学 教育学部 生物学専修 卒業
2006年 4月より日本文理大学 工学部
建築学科 環境・地域創生コース 教授

日本文理大学工学部

教授 杉浦 嘉雄(すぎうら・よしお)氏

大分市在住 現在、国東半島宇佐地域世界農業遺産、祖母・傾・大崩
ユネスコエコパーク、おおいた豊後大野ジオパークなどの仕組み
を活かして、九州における生物多様性を重視した“持続可能な地域
づくり”の先進事例をめざしている。著書に「大分学・大分県」
(明石書店・2002)「大分学・大分県Ⅱ」(明石書店・2005)
「まるごとわかる大分県」(明石書店・2014)などがある。



講師プロフィール

1973年 愛知県名古屋市生まれ 2004年
に博士(文学)を取得
民間企業、別府大学文化財研究所客員研
究員、東北芸術工科大学非常勤講師を經
て、2009年より中学校教諭となり、
2016年より大分県教育庁文化課へ勤務

大分県教育庁文化課

副主幹 山路 康弘(やまじ・やすひろ)氏

大分市在住 専門は磨崖仏を中心とした石造文化財の保存修復。
日本や韓国などで研究発表をおこない、2015年にはJICAの依
頼を受け、エジプト国立博物館の研究員や修復家に文化財の保
存理念や修復方法等の講義をおこなう。著書に「まるごとわ
かる大分県」(明石書店・2014)「写真アルバム 大分市の昭
和」(樹林舎・2016)共に共著がある。

[講座] 9月28日(金) 定員:50名

会場: J:COMホルトホール大分2階サテライトキャンパス

18:00~18:05 受付(アンケート配布)

講義① 18:05~18:55

講師:日本文理大学工学部 教授 杉浦嘉雄氏

「ジオパークによる豊後大野市の持続可能な地域づくり」

講義② 19:00~19:50

講師:大分県教育庁文化課 副主幹 山路康弘氏

「全国最多の石橋郡、石仏群[磨崖仏群]など地域資源の
概要」

③19:50~20:00 質疑応答

※10月8日の現地研修の説明をいたします。

[現地研修] 10月8日(月:祝) 定員:30名

研修場所 (コース)

8:30 別府溝部学園短期大学 出発

9:00 北浜バス停(西鉄グランドホテル前)

10:00 大分駅発⇒ 大迫磨崖仏⇒ 菅尾磨崖仏

昼食 ⇒道の駅みえ

⇒ 原尻の滝⇒ 宮迫東石仏⇒ 宮迫西石仏

⇒ 辻河原の石風呂⇒ 出会橋・轟橋

⇒ 沈墜の滝

17:30 大分駅着

○現地研修では、講師の杉浦嘉雄教授と山路康弘副主幹のお二人
が説明します。

※集合場所等、申込者へメールでご案内いたします。



【お申込み方法】 下記1~5を記入のうえ、メール(onsen@bm.mizobe.ac.jp)または
FAX(0977-76-5508)にてお申し込みください。

1.所属(団体名・企業名・学校名) 2.氏名 3.住所 4.連絡先(メールアドレス又は電話番号) 5.年齢

【問合せ先】 別府溝部学園短期大学 食物栄養学科 温泉コンシェルジュコース(担当:赤木・安達)

TEL:0977-76-5508又はe-mail:onsen@bm.mizobe.ac.jp 不在の時:0977-66-0224(内線204)

※いただいた個人情報については、本企画においての連絡以外には使用いたしません。